

「第3次蕨市子ども読書活動推進計画（案）」に対する
パブリック・コメント（意見募集）結果

1. 案 件

「第3次蕨市子ども読書活動推進計画（案）」

2. 募集期間

令和6年4月5日（金曜日）～令和6年4月26日（金曜日）

3. 意見の件数（意見提出者数）

14件（6人）

4. 意見等の概要と意見に対する市の考え方

No.	意見の概要	件数	市の考え方
1	この計画（案）を読んで、子どもたちの読書に関する全体像を理解することができた。	1件	蕨市の子どもの読書状況を踏まえて、子どもたちの読書活動を推進するために、具体的な取組をお示ししてあります。
2	この中で気になるのが、小中学生向けアンケートの「問8 どんな本を読みたいですか」で理科系が下位になっていること。小中学生における「科学リテラシー涵養」として、科学・技術に親しみ、生活や身の回りでの出来事を科学的に理解する知識等を子どもたちに知ってほしい。図書館として、理科的図書の活用を推進してほしい。 明治時代には、「窮理図解」（福沢諭吉）が流行し、政府が理科教育に力を入れたことで、日本の科学が急速に発展したと言われている。理科的図書が読まれることにより、「地球温暖化」「SDGs」等にも子どもたちが、興味や関心を持つようになると思う。	1件	蕨市立図書館では、全ての分類を可能な限り網羅的に収集しており、科学的な図書についても重要性を認識しております。また、特設展示コーナーを季節ごとに設け、物語だけでなく、科学的図書等様々な分類の本を展示することで、子ども達の興味を引き出すよう工夫しております。 更に、蕨市では「おすすめ図書」リスト（P20 取組4）を作成しており、科学的図書もおすすめ図書としております。今後のリスト更新のおりにも、小中学生だけでなく、乳幼児向けのリストにも物語だけでなく、科学的な図書をリストに掲載するなど、子どもたちが、科学的図書に興味を持つよう、読書活動の推進に努めてまいります。
3	P1とP3の計画の対象期間と計画の期間が年度と年が混在してて分かりづらい。令和11年5月は令和11年度	1件	ご指摘していただいた通り、令和11年5月は令和11年度ですが、令和11年度は、計画の対象が2カ月しかないため、計画の主

	ではないのか。		な対象を令和6年度から令和10年度までのおよそ5年間の計画期間と記載いたしました。最終的な計画の効果も令和10年度の実績で評価します。
4	P2 3. 計画の基本方針についていきなり、方針が記載されている。 国で策定された第5次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の基本方針と同じである。同じ基本方針であることや、蕨市の読書活動の状況から導き出された方針と同じであるならば、その経緯を明記すべきと考える。	1件	ご指摘いただいた通り、国で策定された第5次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の基本方針とほぼ同じ方針としております。蕨市では、GIGAスクール構想を積極的に進めているほか、電子書籍を子どもたちが利用できるようにする、図書館のDX化を進めているなど、蕨市における読書環境を鑑みた結果、国の基本方針に則り、今回の基本方針と致しました。なお、国と同じ基本方針であることから、経緯等は特段記載しておりません。
5	P3 4. 計画の期間と対象について前計画に引き続き、15歳以下としたのはなぜか。「子どもの読書活動推進に関する法律」第2条では、計画の対象を概ね18歳以下としている。見直しをしなかったならば、理由を明記すべきである。	1件	蕨市では、前計画に基づき中学生までの子どもを対象とした事業を展開しておりますが、近年、蕨高校・武南高校と連携した事業を開始しているところでありそれ以外にも15歳以上を対象とした事業を企画しながら、次の計画策定の際に対象年齢を引き上げるについて検討してまいります。
6	P3 5. 計画の目標値 目的の表記はあるが、目標の表記がない。目標がないと、進捗状況を見極める手段が欠ける。前計画では、読書活動の推進状況と課題、最後に指標と目標値を挙げているため、課題から導き出された指標と目標値であると想定できる。このため、前計画と同様に「前計画の取組と課題」の後ろに入れたほうが良いと思われる。または、記述を変更したらどうか。	1件	ご指摘いただいた通り、「2章の3」前計画の取組と調査結果から見る課題の洗い出しをした結果、目標値を設定しております。その旨が分かるよう、表記を修正いたしました。なお、目標値は計画の要となる項目の1つであることを鑑み、1章に記載することといたしました。

7	P18 3. 前計画の取組と調査結果からみる課題について 前回の計画では、「調査結果から見る課題」と「前計画の取組と課題」を分けて記載していたが、今回両方一緒に記載しているため、調査結果からの課題と前計画の取組による課題が混在しており、分かり難い。それぞれの課題を明記して欲しい。	1 件	前計画では、「調査結果からみる課題」と「前計画の取組と課題」を分けて記載しておりましたが、重複した内容の記載をさけるため、記載方法を変更いたしました。
8	P20 第3章 読書活動を推進する具体的な取組について 13の取組が挙げられているが、計画の体系図がないので、これらの基本方針の1～4のどれに対応しているか、分からない。基本方針別の取組一覧を付して欲しい。それぞれの取組についても、実施主体別一覧を付した方が分かりやすい。	1 件	13の取組について、それぞれの取組が複数の課題に対応しているため、課題別に事業を対応させると再掲が多くなり、分かりづらくなってしまったので、事業ごとにどのように取り組むのかという表記にいたしました。 また、取組がどの課題に対応しているか分かりやすくするため、マークを追加いたしました。
9	P23 第3章読書活動に推進する具体的な取組 取組10・13について 「新図書館」・「図書館移転後」と記述があるが、新図書館という言葉が突然でくるため、新図書館についての記述が必要であると思われるがいかがか。	1 件	P22 取組10.分館の図書資料の整備の新図書館移転の前に、説明を追記いたしました。
10	計画の全体について ①他の計画との蕨市の他の計画の関連について、触れていない。特に、「子ども・子育て支援事業計画」については、取組の中に保健センターや児童センター等が実施主体となっているため、「計画の位置づけ」の中に関連性の記載をして欲しい。	1 件	蕨市における各種計画は、最上位計画である「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンⅡと整合する形で策定されておりますので、蕨市子ども・子育て支援事業計画につきましても、蕨市子ども読書活動推進計画と整合が取れているものと認識しております。また、整合する計画につきましては教育委員会の計画である蕨市教育振興計画と蕨市生涯学習推進計画のみ記載いたしました。

11	市立図書館で毎週のように本をかりていますが、絵本の並びが難しく、赤ちゃん向けの本のように年齢的に読みやすい本を探しやすくしてほしい。未就学児や年齢層別にシールを貼るなど。	1 件	P 2 0 取組 4 に記載いたしました「蕨市おすすめ図書リスト」に年齢別のおすすめ図書を記載しております。図書館にコーナーを設けるなどしております。 年齢別の排架につきましては、今後検討してまいります。
12	取組 1 2 について 「蕨市健やかメディア宣言」の普及啓発という文言が入っているので、図書館で「メディア指導員」による出前講座を定期的に開催してはどうか。	1 件	図書館で「メディア指導員による」出前講座を定期的に開催する等の取組について今後検討してまいります。
13	P 2 3 取組 1 3 図書館の充実①図書館の「D X 化」は略語説明記載があるが、その他の「D X 化」のところはない。「A I」ほど略語として普及していないと考えているため、欄外注釈等で説明してほしい。また同様に取組 1 3 ③のアクセシブルな図書コーナーのアクセシブルを平易の言葉で表記してほしい。	1 件	「D X 化」(P 3)、と「アクセシブルな図書」(P 2 3)について、注釈を追加いたします。
14	三郷市が「日本一の読書のまち宣言」をしている。機会があり、小学校・図書室・図書館等の見学その他、三郷市の取組内容の説明も聞いた。蕨市でも三郷市に見学等訪問の機会の検討してみてはいいかがか。また、取組内容を三郷市の H P で確認して欲しい。	1 件	本計画策定にあたり、三郷市子ども読書活動推進計画を含めて、県内の他自治体の計画等について、調査・研究を行っております。また、これからも他の自治体の先進的な取組を視察等により収集し、子ども読書活動を推進してまいります。